

「ここがロドス島だ。ここで跳べ」

R 4 . 1 2 . 2 2

第 6 5 9 話

保護者会最終日となりました。本日もよろしくお願ひします。
古代ギリシアの寓話集「イソップ物語」に出てくる言葉です。

「ここがロドス島だ。ここで跳べ。」

ほら吹き男がある村で、そこの村人たちに自慢をします。

「オレはロドス島に行って、そこで開かれたジャンプ大会で一番になったのだ。そのとき、みんながロドス島にいたら、どれくらいオレのジャンプがすごいのか見られたのに」

すると、ある村人が次のように返しました。

「別にロドス島に行かなくても、今すぐ、君がここでやってくれれば、どれくらい君のジャンプが上手かわかるじゃないか。ここがロドス島だ。さあ、跳んでごらんよ」

そう言われて、このほら吹き男は、慌てて逃げていったとのストーリーです。

この寓話は、いくら口でえらそうなことを言っても、行動しなければ、何の意味もないことを伝えてくれています。

人は本気だったら、自然に行動に移れると思います。本気、本音を大事にしたいです。建前は、いずれ見抜かれるものですから。